作成日：　2001 年 12 月 4 日
改訂日(V.9ABC)：　2023 年 8 月 7 日

安全データシート

１．化学品及び会社情報

化学品の名称：　**日農デナポン５％ベイト**

供給者の会社名称、住所及び電話番号

会社名：　日本農薬株式会社
住　所：　〒104-8386 東京都中央区京橋 1 丁目 19 番 8 号 京橋ＯＭビル
担当部門：　環境安全・品質保証部
TEL. 050-3490-3494
e-mail: kankyouanzen@nichino.co.jp

緊急連絡電話番号：(平日)　050-3490-3494（環境安全・品質保証部）
(休日、夜間)　04-2929-8961（ＡＬＳＯＫ）

用途及び使用上の制限：農薬(殺虫剤)、農薬登録以外の使用は不可

ＭＳＤＳ番号：　５１９－０３(Ｍ０１－８８)

２．危険有害性の要約

ＧＨＳ分類

健康に対する有害性	急性毒性(経口)	区分４
	発がん性	区分１Ａ
環境に対する有害性	水生環境有害性(急性)	区分１
	水生環境有害性(慢性)	区分１

上記で記載がない危険有害性は、「区分に該当しない」か「分類できない」。

ＧＨＳラベル要素

絵表示



注意喚起語　危険

危険有害性情報
- 飲み込むと有害
- 発がんの恐れ
- 水生生物に非常に強い毒性
- 長期継続的影響によって水生生物に非常に強い毒性

注意書き

【安全対策】
- ■ 使用前に取扱い説明書を入手すること。
- ■ 全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ■ 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面等を着用すること。
- ■ この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
- ■ 取扱い後は手をよく洗うこと。
- ■ 必要な時以外は、環境への放出を避けること。

【応急措置】
- ■ ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当を受けること。
- ■ 飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。口をすすぐこと。
- ■ 漏出物を回収すること。

【保管】
■ 施錠して保管すること。
【廃棄】
■ 内容物や容器は、当該規則に従い都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して、適切に廃棄すること。

３．組成及び成分情報

化学物質･混合物の区分：混合物
化学名または一般名：
有効成分：
1 - ナフチル - *N*- メチルカーバメート
（一般名 ＮＡＣ、カルバリル）

成分及び含有量：

成　分	含有量	CAS No.	安衛法 No.	化審法 No.
ＮＡＣ	5.0%	63-25-2	既存物質	(4)-387
〈その他〉				
ホワイトカーボン	17.0%	14808-60-7	既存物質	(1)-548
鉱物質微粉等	残	―	―	―

４．応急措置

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

皮膚に付着した場合：直ちに多量の水と石けんでよく洗うこと。異常があれば速やかに医師の手当てを受けること。作業後は衣服等を交換し、着用していた衣服は他のものと分けて選択すること。

吸入した場合：　直ちに空気の新鮮な場所に移動し、身体を毛布等で覆い保温し安静に努め、意識がある場合、多量の水、温水又はうがい薬を用いてうがいをする。異常が続く場合は速やかに医師の手当てを受けること。

飲み込んだ場合：意識がある場合、多量の水を飲ませるなどして吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けること。患者に意識が無い場合やけいれんを起こしている場合は、吐かせないで直ちに医師の手当てを受けさせること。ＮＡＣの解毒剤としては硫酸アトロピン製剤が有効であると報告されている。

５．火災時の措置

適切な消火剤：　泡、粉末、二酸化炭素
使ってはならない消火剤：
特に無し
火災時の特有の有害性：
特に無し
特有の消火方法：速やかに火元の燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。容器及び周辺に散水して冷却する。消火作業は風上から行う。

６．漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置：

漏出した場所の周辺にロープを張るなどして、関係者以外の立ち入りを禁止する。漏出物の処理を行う際には保護具を着用する。

環境に対する注意事項：

漏出物を直接河川や下水に流してはいけない。

封じ込め及び浄化の方法及び機材：

漏出物は掃き集める。密封できる容器に回収する。

７．取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策：　『８．ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱注意事項：

ラベルをよく読む。記載以外に使用しない。取扱いは換気の良い場所で行い、作業場の換気は十分に行う。取扱場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。屋外での取扱いはなるべく風上から作業する。屋外での取扱いはなるべく風上から作業する。取扱いの都度､容器を密閉する。目、皮膚、衣類に付けないこと。保護手袋及び保護眼鏡／保護面を着用すること。高温、火気の近くで取扱ってはならない。

局所排気・全体排気：

『８．ばく露防止及び保護措置』を参照

接触回避：　情報なし

衛生対策：　この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをすること。

保管

安全な保管条件：

食物、飲料等と区別し、火気、直射日光を避け、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管すること。小児の手の届く所へ置かない。

安全な容器包装材料：

国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

８．ばく露防止及び保護措置

管理濃度

鉱物性粉じん：E=3.0/(1.19Q+1)

E:管理濃度(mg/m^3)

Q:当該粉じん遊離けい酸含有率(%)

許容濃度

日本産業衛生学会

鉱物性粉じん ： 吸入性結晶質シリカ、0.03 mg/m^3

ＡＣＧＩＨ

鉱物性粉じん :結晶質シリカ、ＴＷＡ 0.025 mg/m^3

設備対策：　屋内で取扱う場合には、全体換気装置を設置する。できるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。取扱場所の近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

保護具：　呼吸用保護具　農薬マスク
眼、顔面の保護具　保護眼鏡
手の保護具　保護手袋
皮膚及び身体の保護具　長ズボン、長袖の作業衣など

９．物理的及び化学的性質

物理状態：　粒状
色：　淡褐色
臭い：　特有臭
融点／凝固点：　情報無し
沸点又は初留点及び沸騰範囲：
情報無し
可燃性：　情報無し
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界：
情報無し
引火点：　情報無し
自然発火点：　情報無し
分解温度：　情報無し
pH：　5.0 - 7.0（20%水溶液）
動粘性率：　情報無し
蒸気圧：　情報無し
密度及び／又は相対密度：
0.55 - 0.70（嵩比重）
相対ガス密度：　情報無し
粒子特性：　情報無し

１０．安定性及び反応性

反応性：　情報無し
化学的安定性：　通常の使用では安定
危険有害反応可能性：情報無し
避けるべき条件：情報無し
混触危険物質：　情報無し
危険有害な分解生成物：情報無し

１１．有害性情報

急性毒性(経口)：ラット LD_{50} 値(mg/kg)　♂ 1977、♀ 1827　[区分４]
マウス LD_{50} 値(mg/kg)　♂ 1462、♀ 2229　[区分４]
急性毒性(経皮)：ラット LD_{50} 値(mg/kg)　♂♀ ＞2000　[区分に該当しない]
急性毒性(吸入：粉じん)：　適用外
皮膚腐食性／皮膚刺激性：
ウサギ　陰性　[区分に該当しない]
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性：
ウサギ　陰性　[区分に該当しない]
呼吸器感作性：　情報無し
皮膚感作性：　モルモット　陰性　[区分に該当しない]
生殖細胞変異原性：製品の情報無し
発がん性：　製品の情報無し、ＩＡＲＣ分類１(結晶質シリカ［区分１Ａ］)
生殖毒性：　製品の情報無し
特定標的臓器毒性(単回ばく露)：製品の情報無し
特定標的臓器毒性(反復ばく露)：製品の情報無し
誤えん有害性：　製品の情報無し

１２．環境影響情報

生態毒性：　魚(コイ)　LC_{50}(96hr)　580ppm(原体換算)
甲殻類(ｵｵﾐｼﾞﾝｺ)　EC_{50}(48hr)　0.32ppm(原体換算)
藻類　EbC_{50}(72hr)　29.0ppm(原体換算)
残留性、分解性：急速分解性
生体蓄積性：　低い
土壌中の移動性：情報無し
オゾン層への有害性：　情報無し

１３．廃棄上の注意

化学品(残余廃棄物)、当該化学品が付着している汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

残余廃棄物:　使用残りの農薬を不注意に廃棄したり、不要になった農薬を放置したりすると思わぬ事故を引き起こすことがあるので、その処理に当っては関係法令を遵守し適正な処理を行うこと。

汚染容器及び包装：
空容器、空袋等はリサイクルできないため、関係法令を遵守し、産業廃棄物処理業者に処理を委託する等により適切に行うこと。

１４．輸送上の注意

国際規制：　国連分類･番号　該当無し

国内規制：　陸上輸送　道路法等の規定に従う。
海上輸送：　船舶安全法の規定に従う。
航空輸送：　航空法の規定に従う。

特別の安全対策：輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないよう積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
車両、船舶には保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を常備する他、緊急時の処理に必要な消火器、工具等を備えておく。

１５．適用法令

化学物質排出把握管理促進法(化管法)
指定化学物質：　ＮＡＣ(第一種･管理番号 427)
労働安全衛生法
表示対象物(法 57 条、施行令第 18 条)：
１－ナフチル－Ｎ－メチルカルバメート（別名カルバリル）(政令番号 165 の 2)
結晶質シリカ(政令番号 165 の 2)
通知対象物(法 57 条の 2、施行令第 18 条の 2)：
１－ナフチル－Ｎ－メチルカルバメート（別名カルバリル）(政令番号 165 の 2)
結晶質シリカ(政令番号 165 の 2)
毒劇物取締法：　該当無し(1 - ナフチル - Ｎ - メチルカルバメートは劇物であるが含有量 5%以下であり該当せず)
消防法：　該当無し
船舶安全法：　該当無し
航空法：　該当無し
農薬取締法：　登録番号　第１２８８５号

１６．その他の情報

参考資料： 製品安全データシート「サンケイデナポン５％ベイト」(サンケイ化学㈱ 2022年 12 月 15 日改訂)

本データシートの記載内容は、この製品の取扱い時の安全性に関する参考情報であり、安全性や品質の保証をなすものではありません。また危険性、有害性の評価は、必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意を払って下さい。